

大阪府中央卸売市場経営戦略の進捗状況

項目⑤ 活性化事業等の実施状況（市場活性化の取組みの継続）

府市場の取扱数量及び取扱金額の増加を図るため、指定管理者及び場内事業者と連携して、ソフト面ハード面双方の市場活性化事業を引き続き実施していくことにより、計画期間中のさらなる市場の活性化に取り組んだ。

2023年度の取組み	取組主体	備考
○川上・川下との連携による需要のマッチング		
○産地ニーズ対応したイベント等の開催に向け、大丸百貨店、京阪百貨店等とのマッチングを推進し、連携大学の学生が考案したレシピの配布や学生による店頭PRを実施した。（3回）	指定管理者	【取組の継続】 2022年度 2回
○大学のオープンキャンパスやマルシェでの農産物販売、地域の祭り等で産地のPRを実施した。（8回）	指定管理者	【取組の継続】 2022年度 10回
○事業連携大学との連携事業の推進		
○連携大学の学生によるレシピ開発や、生産者団体による同大学生を対象とした農産物の栽培体験や特産品の加工実習等の食育関連授業の実施により、川上や川下が求める消費拡大をめざした食育関連活動を推進した。（10回）	指定管理者 開設者	【取組の継続】 2022年度 6回
○生産者団体による連携大学の学生等に対する産地や市場に関する講義を実施した。（4回）	指定管理者	【取組の継続】 2022年度 2回
○開場45周年記念事業として実施した市場開放デーで、連携大学による食育コーナーを設置した。	指定管理者	【新規】 開場45周年記念事業として市場開放デーを実施
○食の情報発信機能の強化による認知度向上		
○フルーツカット教室を実施した。（2回） ○枚方市の小学校で開催された「おしごとマルシェ」に参加した。（1回）	指定管理者	【取組の継続】 2022年度は家族を対象とした防災教室と防災クッキングを実施（1回）
○市場内でのフードドライブの実施		
○子ども食堂に食材を提供した。（3か所・15回）	指定管理者	【取組の継続】 2022年度 3か所・15回
○フードドライブを実施した。（多品目・82kg）	指定管理者	【取組の継続】 2022年度 多品目・65kg

2023年度の取組み	取組主体	備考
○その他		
<p>〔近郊売場の充実〕</p> <p>○府農と緑の総合事務所や近隣市等と連携し、鳥飼なすの出荷量増加及び食品ロス低減にむけたB級品の販路拡大やいちごの出荷の働きかけを行った。</p> <p>○農政室と連携し大阪府有機農産物商談会への参加を働きかけ、3仲卸業者が参加した。</p>	卸・仲卸 指定管理者 開設者	【一部新規】 いちごの出荷働きかけ及び大阪有機農産物 商談会への働きかけは新規
○市場見学を実施した。(24回)	指定管理者 開設者	【取組の継続】 2022年度 3回
○交通安全確保や市場内における安全運転に関して注意喚起に努めた。	指定管理者 開設者	【取組の継続】
○防犯対策及びゴミの不法投棄の防止のため、防犯カメラを設置して安心な秩序ある市場づくりを行うとともに、不法投棄を発見次第、防犯カメラにて確認し、投棄者が確認できれば自主回収を働きかけた。	指定管理者	【取組の継続】
○水産仲卸棟にカラス、ハトが侵入し、糞等による被害が出ていることから防鳥ネットの増設を行い、食品衛生上の改善に努めた。	指定管理者	【取組の継続】 2022年度はカラス捕獲トラップの増設
○脱炭素社会の実現や大気環境の更なる改善に向け、EV車の普及促進や利用しやすい環境づくりに貢献するためEV充電器を設置した。	指定管理者	【新規】

大阪府中央卸売市場経営戦略の進捗状況

項目⑤ 活性化事業等の実施状況（清潔で安心・安全な秩序ある市場づくりの継続）

自律的な市場運営を図るため、指定管理者及び場内事業者と連携し、清潔で安心・安全な秩序ある市場づくりに引き続き取り組んだ。

2023年度の取組み	取組主体	備考
○直接集荷・第三者販売等の申告の適正化		
○直接集荷については、チラシの配布、業務検査時などの機会等で毎月報告の期限を遵守するよう指導を継続した。	開設者	【取組の継続】
○第三者販売の届け出について、大阪府行政オンラインへの移行により、事業者の負担軽減とセキュリティ面の強化を図った。	開設者	【取組の継続】
○食品衛生検査所による監視・指導・検査及び研修・啓発の実施		
○HACCPに沿った衛生管理の実施状況や施設設備の設置状況等の監視・指導を行った。また、市場内を流通する食品の検査や施設設備のふき取り検査等を実施し、必要に応じて調査・指導を行った。 ・2023年度 監視・指導件数 36,978件、検体検査件数 2,892件	食品衛生検査所	【取組の継続】 2022年度 監視・指導件数 37,645件 検体検査件数 2,835件
○食品衛生及び食品表示に関する正しい知識を普及するため、研修を行うとともに、市場だよりへの掲載やチラシの配布による啓発を行った。	食品衛生検査所	【取組の継続】
○BCP（業務継続計画）の随時見直し及びBCPに基づく防災訓練の実施		
○BCP計画に基づいて、地震災害を想定して場内事業者の参加のもと伝達訓練及び連絡会議を実施した。	開設者	【取組の継続】
○不法占有の是正指導		
○2017年度に指定管理者と府が連携して市場施設の利用状況を図面化し、施設の無断使用等の防止に努めてきた結果、2023年度においても、これまでの取組みを引き続き実施したことにより、無断使用等は発生しなかった。	指定管理者 開設者	【取組の継続】

2023年度の取組み	取組主体	備考
○ごみの減量化と分別・リサイクル		
<p>○指定管理者と府が連携して廃棄物処理量及び処理費用を抑制するため、利用時間の制限を実施するなどゴミ減量化対策を継続・徹底した結果、廃棄物排出量が減少した。一方で茨木市における事業系一般廃棄物の処理単価が大幅に高騰した結果、処理費用が増加した。</p> <p>〈廃棄物排出状況〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023年度 排出量 4,409トン（対前年度比 2.2%減） 処理費用 44,444千円（税抜）（対前年度比 22.5%増） 	指定管理者 開設者	【取組の継続】 2022年度 排出量 4,509トン 処理費用 36,288千円（税抜）
○市場関係者による一斉大掃除の定期的な実施		
○2023年6月、9月、11月、2024年3月に場内事業者の参加のもと4回実施した。	卸・仲卸 関連事業者・団体等 指定管理者・開設者	【取組の継続】 2022年度 4回実施
○禁煙指導員による喫煙ルールの巡回指導		
<p>○2018年4月に制定した「喫煙ルールの違反行為に対する取扱要綱」に基づく禁煙指導員による巡回指導を行い、違反者に通告書を交付するなど適切な指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禁煙推進指導員 場内関係者40名を委嘱 ・喫煙コーナー 9か所設置 ・通告書（場内事業者のみ） 2023年度：19件 ・警告書（場内事業者のみ） 2023年度：0件 	指定管理者 開設者	【取組の継続】 2022年度 禁煙推進指導員 40名を委嘱 喫煙コーナー 9か所設置 通告書（場内事業者のみ） 50件 警告書（場内事業者のみ） 5件
○防犯対策、不法投棄の防止等		
<p>○防犯対策及びゴミの不法投棄の防止のため、防犯カメラを設置して安心な秩序ある市場づくりを行った。</p> <p>防犯カメラ設置台数 2023年度：3台 計：208台</p> <p>〈不法投棄件数〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023年度：41件（平均 3.4件/月） ⇒ 対策前に比べ約97%減 ※2023年度の月平均件数と対策前の2014年7月の件数（133件）との比較 	指定管理者 開設者	【取組の継続】 2022年度 防犯カメラ設置台数 18台 計：205台 不法投棄件数 86件（平均7.2件/月）